

指定管理者制度を導入した施設のモニタリングに関する指針の改訂（案）について

これまで、茅ヶ崎市指定管理者選定等委員会委員の皆様には「指定管理者制度導入施設におけるモニタリング結果報告書」を御確認いただいた上で、各施設における御意見等を頂戴しているところでございます。主には、評価手法等に関する御意見をいただいていることから、この度「指定管理者業務総括評価票」の変更を趣旨として、「指定管理者制度を導入した施設のモニタリングに関する指針」の一部を改訂させていただきたいと考えております。

変更内容については、以下のとおりとなります。

●変更内容一覧

（１）指定管理者制度を導入した施設のモニタリングに関する指針 本文【主な部分を抜粋】
【資料１０】

ページ	箇所	変更内容【変更理由】
p. 3	（２）事業報告書（年次報告書）の確認 [毎年] エ 管理経費の収支状況＞② 指定管理料の返還	本文中の「剰余金」を「余剰金」に変更 【変更理由】 ※「剰余金」では本文の趣旨と齟齬が生じるため。
p. 5	3 実地調査 （１）定期実地調査＞[定期実地調査の実施]	本文中の「剰余金」を「余剰金」に変更 【変更理由】 ※「剰余金」では本文の趣旨と齟齬が生じるため。
p. 7	4 管理業務の総括評価 ※公募施設の場合＞【指定管理者が行う内容】	「平成２８年度以降（指定管理期間が平成２９年４月１日以降）に指定された施設については、」及び「平成２９年度以降、」を削除した上で、文言集約 【変更理由】 平成２８年度より以前の指定管理期間となっている施設がなく、記載内容が類似しているため。
p. 7	4 管理業務の総括評価 ※非公募施設の場合＞【指定管理者が行う内容】	「平成２７年度以降（指定管理期間の開始が平成２８年４月１日以降）に指定された施設については、」及び「平成２９年度以降、」を削除した上で、文言集約 【変更理由】 平成２７年度より以前の指定管理期間となっている施設がなく、記載内容が類似しているため。

(2) 指定管理業務総括評価票（左欄）【主な部分を抜粋】【資料 1 1 ～ 1 3】

項目	箇所	変更内容【変更理由】
評価項目 (評価項目の新設)	「提案を求める事項」	評価項目「2 内容・水準」欄に「提案を求める事項」に関する項目を新設 【変更理由】 各施設で設定した「提案を求める事項」に関する項目を設けることで、進捗状況を定量的に評価し、今後の施設運営に反映させていくため。
評価項目 (評価項目の集約)	(1)「施設管理」及び「維持管理」 (2)「利用者対応」及び「苦情等対応」	(1)「施設管理」の内容を「維持管理」の項目に集約 (2)「苦情等対応」の内容を「利用者対応」の項目に集約 【変更理由】 各項目同様の内容となり、項目を集約することで、評価の比重を大きくするため。
評価基準 (評価基準の集約)	評価項目 ・「人員体制」 ・「外部委託」 ・「個人情報保護」 ・「情報公開」 ・「管理記録」 ・「連絡調整」 ・「維持管理」 ・「利用者対応」 ・「事業運営」	各評価項目において、細分化されていた「評価」を「評価項目」ごとに実施するよう集約 【変更理由】 これまで各評価項目にて細分化されていた評価基準を集約することにより、基準の多様化を図り、評価の比重を大きくするため。

(3) 指定管理業務総括評価票（右欄）【主な部分を抜粋】【資料 1 1 ～ 1 3】

項目	箇所	変更内容【変更理由】
4 総合評価等	総合評価	「総合評価」欄と「評価の中で特筆すべき事項」欄を「総合評価」として集約 【変更理由】 各施設所管課より、双方に記載する内容が類似したものとなり、違いが明確にならないとの指摘があったため。
5 指定管理者の意見	指定管理者選定等委員会において選定時及び評価結果を報告した際に改善すべきとされた事項の改善進捗状況	「改善すべきとされた事項」を詳細に記載 【変更理由】 指摘事項を記載することで、各施設における課題を明確にするとともに、委員様による確認時に、評価がしやすいようにするため。

(4) 指定管理業務総括評価票【資料14～16】

「指定管理業務総括票」の変更内容と同様となります。

(5) 指定管理業務総括評価票 評価基準の作成について【資料17】

これまでの指定管理者選定等委員会における「指定管理者制度導入施設におけるモニタリング結果報告書」をご確認いただく中で、「A評価」、「B評価」、「C評価」、「D評価」それぞれの基準が明確になっていないとのご指摘を頂戴しておりましたので、各評価項目における詳細な評価基準を作成いたしました。